平成24年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年5月2日

上場会社名　YKT株式会社　　上場取引所　大
コード番号　2693　URL　http://www.ykt.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 市岡　通
問合せ先責任者 (役職名) 財務部長　(氏名) 伊藤　博之　TEL 03-3467-1251

四半期報告書提出予定日　平成24年5月11日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第1四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第1四半期	2,100	1.9	101	75.3	97	45.8	70	12.9
23年12月期第1四半期	2,061	0.3	58	74.3	66	41.1	62	△35.2

(注)包括利益　24年12月期第1四半期　86百万円　(19.1%)　23年12月期第1四半期　72百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第1四半期	5.93	5.92
23年12月期第1四半期	5.26	5.24

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年12月期第1四半期	9,360	5,412	57.8	455.34
23年12月期	8,622	5,307	61.5	446.44

(参考) 自己資本　24年12月期第1四半期　5,408百万円　23年12月期　5,302百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	―	0.00	―	5.00	5.00
24年12月期	―				
24年12月期(予想)		0.00	―	5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,700	17.5	120	4.2	140	4.0	140	7.6	11.78
通期	11,700	8.3	250	△28.2	290	△25.4	280	△24.3	23.57

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年12月期1Q	11,888,740 株	23年12月期	11,888,740 株
② 期末自己株式数	24年12月期1Q	10,529 株	23年12月期	10,489 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年12月期1Q	11,878,236 株	23年12月期1Q	11,864,918 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した業績予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいております。実際の業績はさまざまな要因により記載の予想数値と異なる可能性があります。上記の業績予想に関する事項は【添付資料】P. 2「当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご参照下さい。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 2
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 2
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 2
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 2
３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要 …… 2
４．四半期連結財務諸表 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 5
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 7
（４）セグメント情報等 …… 7
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 7
（６）重要な後発事象 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興事業による内需の拡大が見られましたが、欧州債務問題の長期化、円高による輸出の低迷、原油価格の高騰等により先行き不透明な状況で推移しました。

当社グループの主要販売先である電機・機械・自動車等の製造業においては、新興国需要を中心に自動車業界の生産が回復し関連業界でも設備投資が堅調に推移した結果、当社グループにおいても工具研削盤を中心とした工作機械の販売が順調に推移し、連結売上高は21億円（前年同期比1.9%増）となりました。損益面では売上総利益率が向上したことにより営業利益１億１百万円（前年同期比75.3%増）、経常利益９千７百万円（前年同期比45.8%増）、四半期純利益７千万円（前年同期比12.9%増）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

（電子機器及び工作機械等）

電子部品実装機を中心とした電子機器は、円高等の要因もあり中華圏（台湾、中国）の電機各社の設備投資に一服があり需要が減少しましたが、輸入工作機械では工具研削盤が自動車業界の生産回復により国内及び東南アジア地域での需要があり販売が伸長しました、その結果、当セグメントの売上高は19億５千５百万円（前年同期比1.6%増）、営業利益は８千６百万円（前年同期比116.9%増）となりました。

（光電子装置）

光電子装置の販売は、加工用レーザー装置等の販売が順調に推移した結果、当セグメントの売上高は１億４千５百万円（前年同期比6.9%増）となりました。損益面では展示会参加費用の負担があり営業利益は１千４百万円（前年同期比15.3%減）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

（資産）

当第１四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ8.6%増加し93億６千万円となりました。これは主として商品が５億９千３百万円増加したこと及び前渡金の増加によりその他（流動資産）が２億９百万円増加したことなどによるものです。

（負債）

負債合計は、前連結会計年度末に比べ19.1%増加し39億４千８百万円となりました。これは主として支払手形及買掛金が５億１千８百万円増加したこと及び長期借入金が１億２千３百万円増加したことなどによるものです。

（純資産）

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ2.0%増加し54億１千２百万円となりました。これは主として剰余金の配当額５千９百万円がありましたが、四半期純利益が７千万円になり利益剰余金が１千１百万円になったことなどによるものです。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年２月15日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第１四半期連結会計期間 (平成24年３月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,402,648	2,525,765
受取手形及び売掛金	1,562,395	1,387,453
商品	670,249	1,263,569
その他	500,220	709,599
貸倒引当金	△1,564	△1,395
流動資産合計	5,133,948	5,884,992
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	497,507	490,605
土地	1,705,884	1,705,884
その他（純額）	63,837	59,786
有形固定資産合計	2,267,229	2,256,276
無形固定資産		
その他	13,478	12,846
無形固定資産合計	13,478	12,846
投資その他の資産		
投資有価証券	98,089	102,944
投資不動産（純額）	732,936	729,280
差入保証金	313,082	313,503
その他	64,358	61,299
貸倒引当金	△247	△247
投資その他の資産合計	1,208,218	1,206,779
固定資産合計	3,488,927	3,475,902
資産合計	8,622,876	9,360,895

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第１四半期連結会計期間 (平成24年３月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	733,031	1,251,908
短期借入金	400,000	400,000
1年内返済予定の長期借入金	378,373	453,024
1年内償還予定の社債	164,200	164,200
未払法人税等	25,184	15,577
賞与引当金	―	43,302
役員賞与引当金	14,000	2,400
その他	552,291	521,075
流動負債合計	2,267,080	2,851,487
固定負債		
社債	235,600	153,500
長期借入金	612,685	736,182
退職給付引当金	179,787	185,687
その他	20,629	21,311
固定負債合計	1,048,701	1,096,680
負債合計	3,315,782	3,948,168
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,385,709	1,385,709
資本剰余金	1,997,995	1,997,995
利益剰余金	2,001,338	2,012,374
自己株式	△3,146	△3,153
株主資本合計	5,381,897	5,392,926
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,840	11,964
繰延ヘッジ損益	△69,277	10,795
為替換算調整勘定	△18,475	△7,069
その他の包括利益累計額合計	△78,912	15,691
新株予約権	4,108	4,108
純資産合計	5,307,094	5,412,726
負債純資産合計	8,622,876	9,360,895

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 (自　平成23年１月１日 至　平成23年３月31日)	当第１四半期連結累計期間 (自　平成24年１月１日 至　平成24年３月31日)
売上高	2,061,554	2,100,971
売上原価	1,597,028	1,569,433
売上総利益	464,526	531,538
販売費及び一般管理費	406,489	429,811
営業利益	58,036	101,726
営業外収益		
受取利息	1,905	1,892
受取配当金	685	685
仕入割引	7,133	6,275
不動産賃貸料	8,451	8,451
その他	1,278	6,430
営業外収益合計	19,453	23,735
営業外費用		
支払利息	4,494	5,345
不動産賃貸費用	4,091	3,655
その他	2,172	19,133
営業外費用合計	10,758	28,133
経常利益	66,732	97,328
特別利益		
貸倒引当金戻入額	792	－
特別利益合計	792	－
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1,695	－
特別損失合計	1,695	－
税金等調整前四半期純利益	65,828	97,328
法人税、住民税及び事業税	12,966	6,679
法人税等調整額	△9,541	20,222
法人税等合計	3,424	26,901
少数株主損益調整前四半期純利益	62,403	70,426
四半期純利益	62,403	70,426

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 (自　平成23年１月１日 至　平成23年３月31日)	当第１四半期連結累計期間 (自　平成24年１月１日 至　平成24年３月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	62,403	70,426
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,687	11,964
繰延ヘッジ損益	13,207	10,795
為替換算調整勘定	△11,020	△7,069
その他の包括利益合計	9,874	15,691
四半期包括利益	72,278	86,118
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	72,278	86,118

（3）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（4）セグメント情報等

(セグメント情報)

Ⅰ 前第１四半期連結累計期間（自 平成23年１月１日 至 平成23年３月31日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	電子機器及び工作機械等	光電子装置	計	調整額（注）1	四半期連結損益計算書計上額（注）2
売上高					
外部顧客への売上高	1,925,236	136,318	2,061,554	－	2,061,554
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	73	73	△73	－
計	1,925,236	136,391	2,061,627	△73	2,061,554
セグメント利益	40,008	17,636	57,645	391	58,036

（注）１．セグメント利益の調整額にはセグメント間取引消去391千円が含まれております。

２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第１四半期連結累計期間（自 平成24年１月１日 至 平成24年３月31日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	電子機器及び工作機械等	光電子装置	計	調整額（注）1	四半期連結損益計算書計上額（注）2
売上高					
外部顧客への売上高	1,955,123	145,847	2,100,971	－	2,100,971
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－
計	1,955,123	145,847	2,100,971	－	2,100,971
セグメント利益	86,780	14,940	101,721	5	101,726

（注）１．セグメント利益の調整額にはセグメント間取引消去5千円が含まれております。

２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（６）重要な後発事象

当第１四半期連結会計期間 （自　平成24年１月１日 至　平成24年３月31日）
（代理店契約の解消） 当社は、平成24年４月23日開催の取締役会において、当社の販売代理店であるチャイリース・リソーシス・テクノロジー社（台湾）と代理店契約の解消をすることを決議しました。 (1) 契約解消の理由 同社とは平成13年１月より当社の取扱う電子機器（電子部品実装機等）の販売代理店契約を締結し、主として台湾ユーザー向けに販売活動を行っておりました。しかしながら、同社の経営方針の変更により、当社の目指す販売拡大とサービス対応が見込めなくなり、当社より販売・サービス体制の再構築を申し入れてまいりましたが、十分な改善が行われないため同社との代理店契約を解消することといたしました。 (2) 契約解消の相手先 チャイリース・リソーシス・テクノロジー社（台湾） (3) 契約解消の時期 平成24年４月23日開催の取締役会にて代理店契約解消を決議、解約日は未定 (4) 解消する契約の内容 電子機器（電子部品実装機等）の台湾、中国向けの販売代理店契約 (5) 契約の解消が営業活動等へ及ぼす重要な影響 これまでは同社との販売代理店契約に基づき販売活動を行い、前連結会計年度における同社に対する販売実績は2,627,873千円（総販売実績に対する割合24.3%）でありましたが、今後は当社の連結子会社である微科帝貿易股份有限公司（台湾）及び微科帝（上海）国際貿易有限公司（中国）により直接ユーザーへ販売、技術サービスを提供いたします。これによりこれまでと同様のサービスを提供し、海外事業の維持、拡大を図る方針であります。